

Support office for Female Researchers

# 信州大学に 女性研究者支援室(愛称:スフレ)が 誕生しました!

男女共同参画推進委員会の下に、信州大学の女性研究者が育児や介護と研究を両立することができるよう支援する女性研究者支援室(愛称:スフレ)が誕生しました。



## 「知の森」一員として 個人、全体の発展を

信州大学 学長  
山沢 清人



新春のお慶びを申し上げます。信州大学の男女共同参画は、キックオフとなった昨秋の男女共同参画シンポジウム開催、年末の男女共同参画宣言に続き、本年は具体的な取組がスタートいたします。学問の府である大学らしく、じっくりと認識を深めながら着実に課題を解決して男女共同参画を推進し、社会のモデルとなりましょう。

従来から、信州大学では構成員が相互に尊重しあい、多様な個性や能力を生かしあえるよう、体制づくりや意識啓発に努めてまいりました。男女共同参画は更に一歩進んで、すべての人々が持ち味を発揮し、協働しながら、個人も全体も発展していこうとするものです。それはまさに信州大学が目指

す「知の森」そのものであり、この度策定した信州「知の森」づくりPLAN“the FIRST”2011-2013にも掲げております。

信州大学構成員の皆さんが「知の森」の一員として、様々なライフイベントを乗り越えてキャリアを積み重ね、立派な木となって、豊かな森を形づくっていただけるよう努めてまいります。ご協力をお願い申し上げます。

## 信大男女共同参画元年

信州大学理事 副学長  
渡邊 裕



謹賀新歳。信大の男女共同参画の新年が始まりました。かねてから、真剣に取り組みなければならないと考えてきた課題でありますだけに、実りたく、感慨ひとしおです。

国立大学は、新しい知識や技術を先端ある一方で、組織や行動はゆつたりと慣習的伝統的であり守旧的傾向があります。男女共同参画についても、同様であり、公務員的体質の残存も加わってか、男性優位社会度はかなり強いと感じています。信大は、この弊を打破していくことが求められています。男女共同参画宣言の具体的な実行、すなわち女性研究者支援室やワーク・ライフ・バランス推進室(24年度設置予定)などの活動を通して、改善していきたいと念じています。

近年、若年層の優れた女性職員は増加していますが、女性教員の方は変化がありません。まずは採用に努力し、女性教員比率を高めていきたいと願っております。次には、教職員双方の幹部層に女性の登用を図り、大学運営に女性の視点を生かしていきたいと存じます。男性教職員から見ても、女性教職員から見ても、良識と見識ある健全な大学を作り上げてまいりましょう。

## 男女共同参画の花を 咲かせよう



信州大学 学長補佐  
女性研究者支援室 室長  
松岡 英子

信州大学に待ちに待った男女共同参画の種が蒔かれました。

平成22年度学長裁量経費により教職員と大学院生の意識調査を行い、その結果を基に平成23年度文部科学省「女性研究者研究活動支援事業」に応募し、採択されました。これをきっかけに、蒔かれた種が芽を出しました。

大事に育てて、大きく綺麗な花を咲かせ、立派な実を皆さんと収穫し、学外にもお裾分けできる日を夢見ています。

女性研究者支援室では、この事業を推進するために5つの活動に取り組み、現状では下位にある本学の女性研究者比率をアップさせることを目指しています。この取組みは女性研究者を支援するということにとどまらず、男女共同参画の推進、さらには私たち構成メンバーの一人ひとり

がその個性と能力を十分に発揮でき、多様な視点や発想が尊重される魅力ある大学へと歩むスタートです。性、年齢、国籍などによる差別的な扱いは知の創造を妨げます。

支援室からはHP、ニュースレター等で各種情報を発信していきます。みなさまの熱き思いと知恵を集めて、体制を作っていきたいと思います。今後とも、暖かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### 本プロジェクトにおける 5つの取り組み

平成26年3月までに、女性研究者比率を現状の11.9%から13.7%とすることを達成目標として、女性研究者だけでなく、学内の教職員のワーク・ライフ・バランスの支援や将来研究者を目指す大学院生や学部生たちへの支援も行っています。

1. 支援体制及び相談体制の確立
2. ライフイベント期間中の研究活動の支援
3. 柔軟な勤務体制の確立
4. 女性研究者の積極的採用・昇進、意識啓発
5. 女子学生・大学院生のキャリア形成支援

## 女性研究者支援室の 看板掛けセレモニーが行われました

平成23年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業の一つである「女性研究者研究活動支援事業」の採択を受けて設置する信州大学女性研究者支援室の長野分室の開室のセレモニーが、昨年11月30日(水)に行なわれました。

教育学部西長野キャンパス内の女性研究者支援室長野分室前で、山沢学長、渡邊裕理事、平野教育学部長、松岡女性研究者支援室長ほかが列席し、長野分室の看板が設置されました。

支援室(スフレ)は、松本キャンパスと西長野キャンパスにそれぞれ設置され、松岡英子教授(教育学部)を室長に、13名の室員(各学部教員などで構成)のほか、専任のコーディネーターや支援員が事業をサポートします。

看板を掛ける山沢学長と  
松岡支援室長



学長・役員等と支援室長及びスタッフ

# 男女共同参画推進に係る実施組織



## 女性研究者支援会議 委員名簿

役職名	氏名
理事（人事担当）	渡邊 裕
女性研究者支援室長 教育学部 教授	松岡 英子
人文学部 准教授	花崎 美紀
教育学部 教授	高崎 禎子
経済学部 教授	西村 直子
理学部 准教授	中島 美帆
医学部 教授	坂口けさみ
工学部 准教授	香山 瑞恵
農学部 教授	大窪久美子
繊維学部 教授	橋本 稔
全学教育機構 准教授	兼元 美友
総務部長	萩原 均
総務部人事課長	長谷川靖彦
計	13名

## 信州大学男女共同参画宣言等の制定について

平成23年12月21日付けで、「信州大学男女共同参画宣言」「信州大学男女共同参画基本方針」「信州大学男女共同参画行動計画」「信州大学女性教員比率向上のためのポジティブアクション」を制定しました。

これらの実施を通して男女共同参画の推進を図るとともに、その実現によって互いに認め合い、多様な人材が活躍できる大学となるよう、取り組みを進めていきます。

## 男女共同参画シンポジウムに約300人

松本キャンパスで、昨年11月25日、文部科学省生涯学習政策局長の坂東久美子氏をお迎えし、男女共同参画シンポジウムが開催され、各キャンパス（遠隔会議システムによる参加）合わせ約300人が出席しました。坂東氏の「国立大学の男女共同参画推進に向けて」と題した講演のほか、「男女共同参画:信州大学がめざすもの」と題してパネルディスカッションが行われました。渡邊理事の司会で、坂東氏のほか山沢学長、天野理事、松岡女性研究者支援室長、坂口女性研究者支援室員（医学部教授）により信州大学の現状や目指す姿について議論されました。



パネルディスカッションの様子▶



## 研究補助者制度が始まりました!

5つの取り組みの一つ、「ライフイベント期間中の研究活動の支援」の一環として、本学の女性研究者が出産、子育てや介護などと研究活動を両立できるよう、また配偶者が大学などの研究者である本学の男性研究者がワーク・ライフ・バランスを保ちながら研究活動ができるよう、研究補助者による支援が始まりました。研究補助者には、大学院生や学部生などを起用し、将来研究者を志す学生のキャリアパスにも貢献するものです。今年度は教員18名（女性12名、男性6名）が利用しています。

また平成24年1月下旬から第2回目の募集が始まります。詳しくは、以下HPより必要な書類などダウンロードできます。

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/staff/femaleresearchers/>)

## 信州大学の男女共同参画推進のためのシンボルマークを募集します!

信州大学における男女共同参画推進事業を広く学内外に広報するため、シンボルマークを募集します。

採用されたシンボルマークは、ホームページ、各種出版物などに使用する予定です。

皆様のご応募をお待ちしております。

お気軽にご応募ください!

募集期間：平成24年1月23日(月)から平成24年2月22日(水)

募集内容：信州大学の男女共同参画推進を学内外に呼びかけるためのシンボルマーク

応募資格：信州大学関係者(学生・教職員・卒業生など)を含む一般市民

選考、発表等：女性研究者支援会議において最優秀賞作品1点(図書カード3万円分)、優秀賞作品2点(図書カード1万円分)を決定します。受賞者には直接連絡し、ホームページ上でも発表します。

●その他応募方法等詳しくはHP、もしくは女性研究者支援室にお問い合わせください。

## お問い合わせ

### 信州大学 女性研究者支援室(SuFRe: スフレ)

松本分室(総務部人事課内)  
〒390-8621 松本市旭3-1-1  
TEL0263-37-2127  
FAX0263-37-3144

長野分室(教育学部内)  
〒380-8544 長野市西長野6-0  
TEL/FAX026-238-4048

E-mail: [sufre@shinshu-u.ac.jp](mailto:sufre@shinshu-u.ac.jp) HP: <http://www.>(作成中)  
開室時間: 9:00~17:00(月~金)

### 長野分室(教育学部内)案内図

